

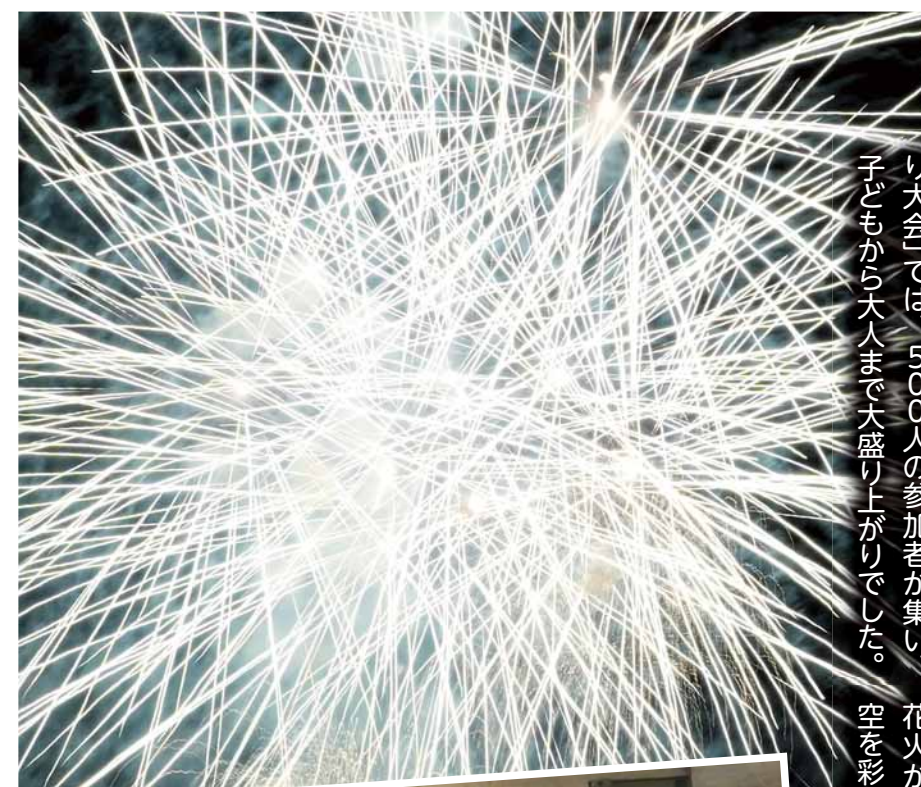
日高川町夏まつり

令和8年8月8日(出)に、日高川ふれあいドーム周辺において、日高川町夏まつり実行委員会主催の「日高川町夏まつり」が開催されました。

大人気の「あゆとうなぎのつかみ取り大会」では、500人の参加者が集い、子どもから大人まで大盛り上がりでした。

ステージでは、美山太鼓の皆様による打ち鳴らし、あすなろ倶楽部・絆の星の皆様による舞台披露が見られ、会場は大いに盛り上がりしました。

最後の花火大会では、約1000発の花火が打ち上がり、大音響とともに夜空を彩り観客を魅了しました。

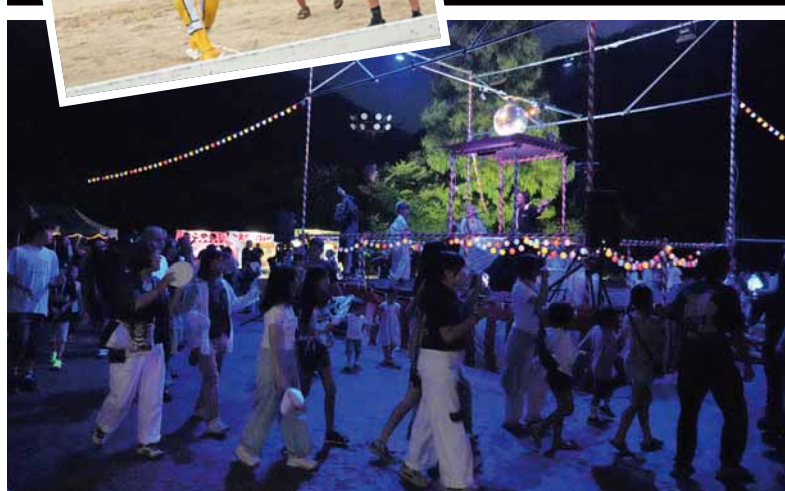


美山の夏に
新たな彩り――

【第1回】miyama 光の森のサマーフェス



令和8年8月13日(木)に、旧美山中学校において、「第1回miyama光の森サマーフェス」が開催されました。美山光の森実行委員会が主催し、DJ盆ダンスやカラオケ大会、うなぎ釣り体験など様々な催しが行われ、延べ1200人が来場し、会場は多くの人で賑わいました。フィナーレには花火が打ち上げられ、美山の夜空を鮮やかに彩りました。



美山光の森実行委員会 地域を盛り上げる二人の思い

委員長
平松 功さん



◎ 美山光の森実行委員会を立ち上げたきっかけを教えてください。

▲ 「美山を何とか活気づけたい」という熱い思いを胸に、地元に戻り、一人で奔走する後輩の姿がありました。私たちもその思いは同じでした。「彼一人に背負わせるのではなく、地元に残る私たち同級生が力を合わせよう」と自然に声上がり、活動を手伝うことになったのが、この委員会が動き出したきっかけです。

◎ 今回、美山光の森サマーフェスを開催するにあたり、どのような思いで準備してきましたか。

▲ イベントの準備では、若いメンバーの意見を積極的に取り入れました。帰省される方、初めて訪れてくださる方、そして子どもから大人まで、みんなが一緒になって楽しめる時間をつくりたい。そんな思いを一つに、試行錯誤しながら、当日たくさんの笑顔に出会えることを楽しみに準備してきました。

◎ 実際に開催してみて、来場者の反応はどうでしたか。また、今後どのような活動をしていきたいですか。

▲ あいにくの雨でのスタートとなりましたが、子どもから大人まで笑顔があふれる楽しい時間となりました。夕方には雨も上がり、盆ダンスや「光る餅まき」で会場は大いに盛り上がり、フィナーレの花火では大きな歓声が上がりました。これからこの地域に笑顔の輪が広がり続けるよう、若い人の力も借りながら、末永く地域の皆さんに愛されるイベントにしていきたいと思っています。

美山在住の会員
今西 廣典さん



◎ 今西さんが感じる「美山の魅力」はどんなところですか？

▲ 美山の一番の魅力は、美しい自然や昔ながらの風景が、人々の暮らしと一体になって残っているところだと思います。また、地域の方々が温かく、人と人との距離が近いことも大きな魅力です。訪れた方がどこか懐かしさを感じ、心を落ち着かせられるような場所であることが、美山ならではの良さだと感じています。

◎ これから美山をどんな地域にしていきたいですか？

▲ 美山らしい自然や文化、暮らしを大切に守りながら、新しい人や考え方も受け入れられる地域にしていきたいです。日本全体で人口が減少していく中で、「これから美山はどうあるべきなのか」を考え、その答えを見つけるための活動が必要だと考えています。観光で訪れる方だけでなく、美山で暮らしたい方や働きたい方、地域の活動に関わりたいたい方が増え、地元の方々と一緒に新しい取り組みを生み出していける地域が理想です。子どもたちが将来も美山を誇りに思えるような、活気と温かさのある地域にしていきたいと思っています。